

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年6月27日
事業者名:	株式会社井上感動マネジメント

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	井上感動マネジメントでは、自社のコワーキングオフィスの施設において、一部電源を人感センサーを活用した電源自動カットソフトウェアを使用し、不使用時の電源カットによる電気エネルギーの無駄削減による環境へのSDGs活動を行っております。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	2024年3月の事務所電気代金：15421円 ※電源自動カットソフトウェア導入前 2024年4月の事務所電気代金：13512円 ※電源自動カットソフトウェア導入後 上記の結果から、電力エネルギーの無駄の削減に成功	指標	電力エネルギーの無駄の削減。
				目標	2030年までに、2024年度比で電気料金30%の削減を目標とする
社会	井上感動マネジメントでは、まちの魅力発見や地域イベントの参加促進につなげるため、効果的に自分のまちに関する情報を発信するためのブログの書き方セミナーを開催しています。またchatGPTのセミナーも開催し、IT技術を活かしたより効果的な情報発信をサポートしています。	⑩住み続けられるまちづくりを	2024年4月7日に自分のまちに関する情報を発信するためのブログの書き方セミナーを開催	指標	自分のまちに関する情報を発信するためのブログの書き方セミナーの開催数
				目標	2030年までに月に1回の開催を常態化させる。
経済	井上感動マネジメントでは、フリーランスの方が働きやすい環境づくり等にてサポートを行っております。それぞれの働くスタイルに合わせたコワーキングスペースレンタルプランや、複合機等の事務機器等の充実した備品提供等から「働く」サポートを行っております。	⑧働きがいも経済成長も	2024年6月現在もコワーキングオフィス事業を継続して実施。多くのフリーランスの方が働きやすい環境をご提供し続けております。	指標	コワーキングオフィス事業の継続による、多くのフリーランスの方が自由に働ける場所とサービスの提供
				目標	2030年度まで、引き続き現在のコワーキングオフィス事業を継続させると共に、オープンスペースの会員50人を増価させ、サービスの拡充を目標とする。

ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ■重点項目についてホームページへの記載と従業員への周知を行っております。 ■半年に1度の面談の際に重点項目のSDGs活動についてのヒアリングと意見交換・意識共有を行い、PDCAサイクルを回す仕組みとしています。
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの取り組みについての特設ホームページ： https://design-p.com/delight/